

# 倉庫精練のTOB成立

丸井織物、株式50%超取得

丸井織物（中能登町）は19日、倉庫精練（金沢市）に対する株式公開買い付け（TOB）が成立したと

子会社化することで染めど織りの一貫体制を敷き、生産の効率化などに取り組む。

発表した。議決権ベースで50・01%の株式を取得し、決済が始まる24日付で筆頭株主となる。倉庫精練を

TOB期間は3月28日～5月18日で、丸井織物は総応募数432万5366株のうち356万3547株

を取得した。買い付け価格は1株160円で、取得額は約5億7千万円だった。倉庫精練の上場は維持する。

倉庫精練の元相談役で筆頭株主だった西川文平氏は昨年8月死去した。が所有していた約238万株を含む約248万株は、西川氏の遺族がTOBに応じることで丸井織物と事前に合意していた。